

所管事務の調査 交通政策について

「北九州市交通安全対策事業推進基金（黒土基金）」を活用した おでかけ交通の新たな支援策について

1 おでかけ交通の概要

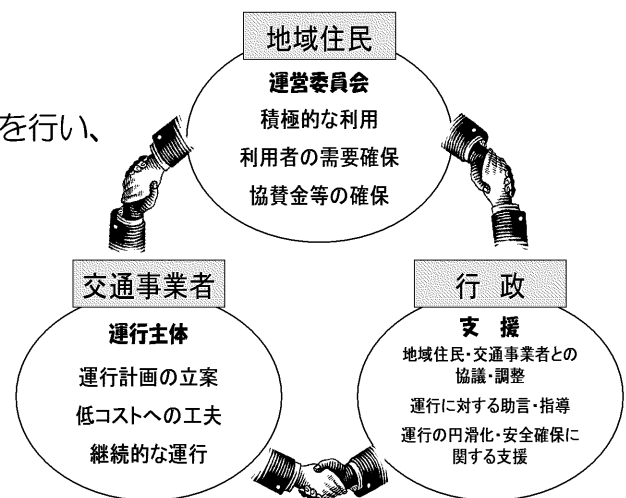
おでかけ交通は、バス路線廃止地区やバス路線のない高台などにおいて、地域住民の交通手段を確保するため、地域住民・交通事業者・市がそれぞれの役割分担のもとで連携し、ジャンボタクシー等を運行するものである。

実施地区及び運行概要・・・別紙

2 事業における役割分担

地域住民・交通事業者・市が相互に協議・調整を行い、連携して事業に取り組む。

- (1) 地域住民の役割
 - ・ 積極的な利用や利用者の確保等
- (2) 交通事業者の役割
 - ・ コスト削減等
- (3) 市の役割
 - ・ 地域住民・交通事業者との協議・調整等



3 市の支援（現行）

車両調達等の費用、試験運行や本格運行に要する費用の一部に対する助成など

- ① 交通事業者が運行開始時に要する費用に最大 460 万円を助成
- ② 交通事業者が車両更新時に要する費用に最大 300 万円を助成
- ③ 交通事業者の収支が赤字の際に、赤字額の一部を助成
- ④ 地域が主体となって試験運行を実施する際に、赤字額の一部を助成

4 基金を活用した新たな支援策

(1) 基金の概要

昨年 10 月に、第一交通産業 黒土始会長から、交通安全対策事業の推進を目的とした寄付を受け、「北九州市交通安全対策事業推進基金」を設置。基金の活用方策の一つとして、おでかけ交通の利便性向上や利用客の増加につながる方策に対して支援する。

(2) おでかけ交通の新たな支援策（予算額 3,000 千円）

- ① 定期券や回数券を新設、設定額の 30% 相当を助成し、割引して販売
 - ・ 割安感のある運賃設定により、新規利用者や外出回数の増加を図る
- ② 地域と交通事業者が協働して行う利用促進活動経費を助成
 - ・ 分かりやすいバス停表示、啓発チラシ、地域イベントとの連携等

「おでかけ交通」実施地区

区分	廃止路線対策			
地区	合馬・道原 (小倉南区)	平尾台 (小倉南区)	木屋瀬・楠橋・星ヶ丘 (八幡西区)	田代・河内 (八幡東区)
運行主体	南ひまわりタクシー	平尾台観光タクシー(株)	第一観光バス(株)	八幡第一交通(株)
運営主体	合馬・中谷地区 おでかけ交通運営委員会	東谷地区 まちづくり協議会	八幡南地区 おでかけ交通運営委員会	田代・河内地区 おでかけ交通運営委員会
運行車両	9人乗ジャンボタクシー	9人乗ジャンボタクシー 4人乗り 乗合タクシー	9人乗ジャンボタクシー	4人乗 乗合タクシー
運行時間	平日 8時～16時台 (土日祝運休)	土日祝 9時～15時台 デマンド 9時～17時台(随時)	平日 7時～17時台 (土日祝運休)	平日 7時～18時台 土日祝 8時～11時台
運行便数(日)	定期運行 合馬ルート 7便 道原ルート 8便 デマンド予約便運行 合馬ルート 4便(15～16時台)	定期運行 土日祝日 8便 (3月中旬～11月末) デマンド予約便運行 3名以上で随時運行	定期運行 楠橋地域交流センター ～星ヶ丘 9便	要予約(運行の前日まで) 田代～大蔵 平日 14便 土日祝 4便
運賃	大人 300円均一 子供 200円均一 (一部 100円区間)	大人 400～600円 子供 200～300円	200円均一 (小学生以上)	高校生以上 400円 中学生以下 200円
開始日	平成 15 年 4 月 1 日		平成 24 年 8 月 1 日	
人口	約 2,200 人	約 2,200 人	約 18,900 人	約 660 人
高齢化	39.1%	39.1%	23.3%	54.3%

区分	廃止路線対策	高台地区対策	
地区	恒見・喜多久 (門司区)	枝光 (八幡東区)	大蔵 (八幡東区)
運行主体	北九州第一交通(株)	(株)光タクシー	南国興業(株)
運営主体	恒見・喜多久地区 おでかけ交通運営委員会	枝光やまさか乗合 ジャンボタクシー運営委員会	大蔵地区 おでかけ交通運営委員会
運行車両	9人乗ジャンボタクシー	12人乗ジャンボタクシー 2台	9人乗ジャンボタクシー
運行時間	平日 6時～17時台 土曜 7時～16時台 (日祝運休)	月～土 8時～18時台 (日祝運休)	平日 8時～17時台 (土日祝運休)
運行便数(日)	定期運行 平日 恒見周回 16便 (恒見～喜多久 4便) 土曜 恒見周回 14便	定期運行 荒手ルート 21便 枝光ルート 7便 日の出ルート 19便 山王ルート 12便 山王藤見ルート 3便	定期運行 勝山ルート 6便 羽衣ルート 10便 末広ルート 2便
運賃	大人 250円 高校生 200円 小中学生 100円	200円均一 (小学生以上)	200円均一
開始日	平成 23 年 10 月 1 日	平成 12 年 10 月 31 日	平成 24 年 9 月 3 日
人口	約 2,500 人	約 11,800 人	約 3,300 人
高齢化	38.6%	37.3%	48.2%